

インフォメイトしよ

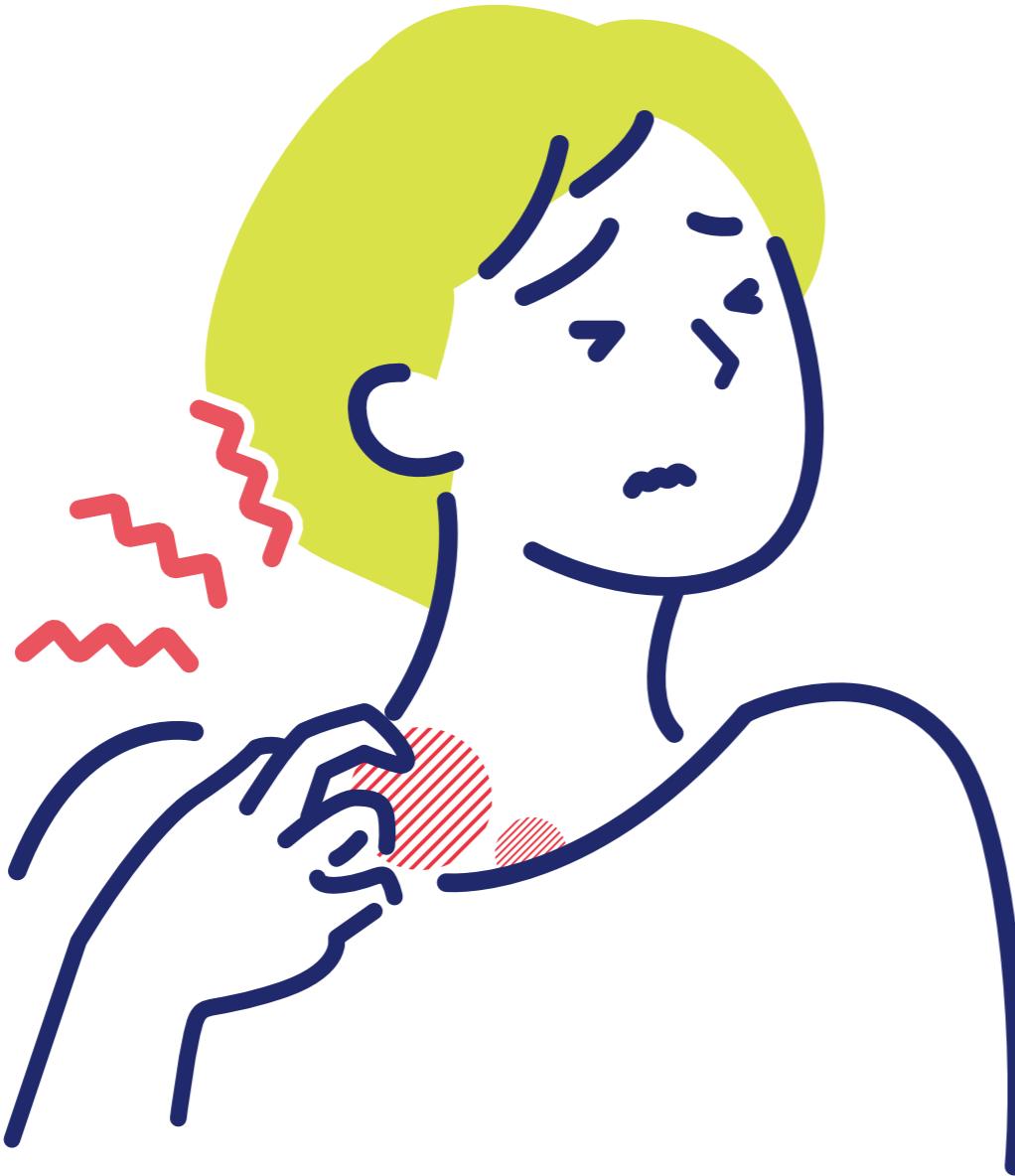
▶ 特集：皮膚科のご紹介

～目に見える皮膚病変の治療について～

▷ Topics: 脳神経内科のご紹介／妊娠から育児期までをみんなで支える
新型コロナウイルス情報／ロボット支援下手術機器(ダ・ヴィンチ)の導入／市民公開講座の開催

3 科学的根拠に基づいた医療を提供します
2 地域医療支援病院として地域連携を推進します
1 病院の方針
病院の理念
一人ひとりの命と健康を守り、医療の質の向上に努め、熱意と誇りを持つて地域社会に貢献することを目指します

4 がん拠点病院としてがんの予防から治療までを担います
5 信頼される優れた医療人を育成します
6 健全な病院経営に努めます



重要な
お知らせ

ホームページと広報誌に関するアンケートへのご協力のお願い[4/17(月)～4/28(金)]
ホームページと広報誌に関するアンケートを実施することといたしました。
今後の広報活動の参考とさせていただくため、右記のQRコードからご回答をお願いいたします。



2023.Mar

Vol. 38

シンプルに、野菜を食べよう

野菜類は、食欲のある人ならば毎食100g～130gくらいを摂るようにしたいけれど、なかなか面倒。

おかかと醤油のおひたしは普通に食べるでしょう。青菜ばかりではなく、レンジ加熱したモヤシやキノコ・キャベツがメインの市販のカット野菜なども、おかかと醤油で試してみてください。

レタスや胡瓜・トマトなどの生食用野菜は、ドレッシングやマヨネーズだけでなく、ぽん酢・辛子醤油・塩油(オリーブ油や胡麻油に塩を混ぜたもの)・カレー粉塩などを小皿に入れて、好みで味を変えながら食べても。

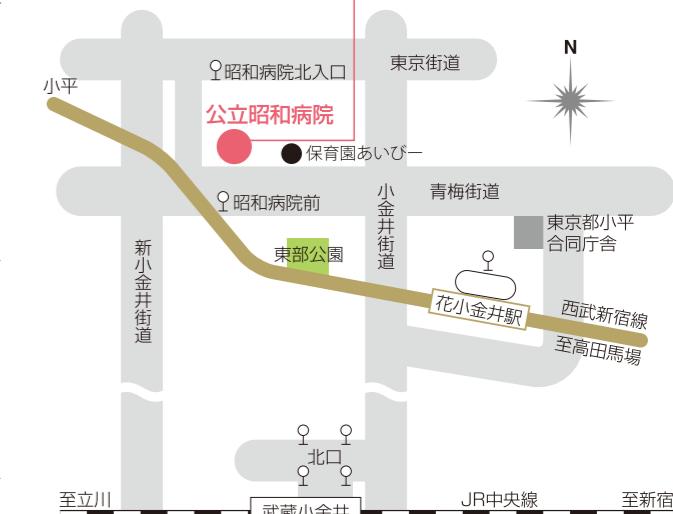
アスパラ・芽キャベツ・スナップエンドウなどは、塩と油(たらっと一回し)を入れた湯でゆでて、水に取らずにペーパータオルで水切りして食べるのも。

ちなみに、塩ゆで(油入れても入れなくても)の野菜には、ゆで湯とほぼ同じ割合の塩分がります。500ccに5gの塩を入れてゆでれば、野菜には1%の塩分がつきます。味付けを目的にするときは、0.8%くらいの塩分をお勧めします。



■ 交通案内

- 西武新宿線「花小金井」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車8分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車8分「昭和病院前」下車
- JR中央線「武蔵小金井」駅 北口下車
- 西武バス『武21』錦城高校経由東久留米駅西口行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- JR中央線「国分寺」駅 北口下車
- 立川バス『寺51』昭和病院行き乗車30分「昭和病院」下車
立川バス『寺56』大沼団地行き乗車30分「昭和病院前」下車
- 西武池袋線「東久留米」駅 西口下車
- 西武バス『武21』西団地経由武蔵小金井駅行き乗車20分
「昭和病院北入口」下車900m
- 西武新宿線「小平」駅
- 北口下車小平市コミュニティタクシー(ぶるべー号)
大沼ルート乗車15分「昭和病院」にて下車
- 南口下車西武バス『武17』昭和病院経由
武蔵小金井駅行き乗車10分「昭和病院」下車
- 都営バス『梅70』青梅車庫前～花小金井駅北口「昭和病院前」下車



公立昭和病院

【発行】公立昭和病院
【編集】広報委員会
〒187-8510 東京都小平市花小金井8-1-1
Tel:042-461-0052(予約専用ダイヤル:042-461-4896) Fax:042-464-7912
www.kouritu-showa.jp



皮膚科のご紹介

近隣に入院治療可能な皮膚科がなく、また病診連携の見地から皮膚科クリニックからの要請にこたえる役割が当院にはあります。

皮膚病変は外からよく見えるため一般の方でも観察可能で、周りから癌ではないかと脅かされることもあり、いろいろと心配となる臓器です。

皮膚科の病名は1400個ほどあると言われ、難解なものや頻度の低いものすべてに精通する事は難しい。ここではまず皮膚科医にとって一般的な皮膚腫瘍について、頻度や重要度が高いものをまとめました。(表1)

診断に関して血液検査をすれば分かるものは少なく、個々の知識経験から導かれる診断能力がものを言う世界です。加えて皮膚科医は、診て診断し、外用剤・内服薬や手術等によって治療し、病理検査は自分で顕微鏡をみて最終診断をします。つまり最初から最後まで通じで関わるのも特徴です。

今回は数ある疾患の中から、主な4分野の診断治療をご紹介します。



【乾癬発症例】

乾癬は、図7のように盛り上がり、かさつきの強い皮疹を特徴とし、慢性の炎症で生じる病気です。そのため、症状の強い乾癬では、全身の炎症を抑える治療が必要になりますが、炎症と免疫は表裏一体であり、いままでは比較的広い範囲の免疫を抑える治療が必要でした。

【治療方法】

近年、乾癬ではT細胞による乾癬治療は現在のところ、日本皮膚科学会に承認された医療機関でなければ受けられないものですが、当院はその承認を取得しており、皮膚症状が広範囲であったり、関節症状を伴うような患者さんを中心に積極的に使用して高い治療効果を得ています。

乾癬（かんせん）



アレルギー・自己免疫疾患

皮膚アレルギー疾患の代表はアトピー性皮膚炎やじんま疹です。皮膚科医にとって診断は容易ですが、重症化した場合の治療は奥深いものがあります。

難病指定の水疱症という自己免疫疾患があります。大概は入院加療となりますが、治療戦略が重要で、副作用に対しても早期発見・早期治療が重要な疾患です。

セリウマチ膠原病のような難病も皮膚病変のある方が対象になりますが、診断治療が可能です。

○アトピー性皮膚炎

アトピーとはギリシャ語由来で、奇妙なとらえどころのないという意味の言葉で、アトピー性皮膚炎は現在でもなかなかスッキリと説明出来ない病気です。痒みのある湿疹が繰り返し出現します。また、生まれつきの乾燥肌も発症に関わっています。(図8)

【治療方法】

治療は4~5年で効果の高い注射・内服薬が上市され、高価ではありますが副作用に気をつけて使つていければ、「こんなに効くのか」と、高い治療満足度が得られています。(表2)

注射薬としてIL-4、IL-13というアレルギー反応を起してくるサイトカインを抑えるものと、内服薬としてIL-4、IL-13が発現する手前の経路を抑えるJAK阻害剤があります。

加えて「最近では、痒みを抑えるためのIL-31のみをターゲットとした注射薬も登場しました。

図8【アトピー性皮膚炎(小児)症例】



表2【2018年以降に国内で使えるようになったアトピー性皮膚炎治療薬】

製品名	作用機序	対象	発売年
塗り薬	コレクチム軟膏	2歳以上の小児/成人※1	2020
	モイゼルト軟膏	2歳以上の小児/成人※1	2022
飲み薬	オルミエント錠	成人	2020
	リンヴォック錠	12歳以上の小児/成人※2	2021
注射薬	サイバインコ錠	12歳以上の小児/成人※2	2021
	デュピクセント	抗IL-4/IL-13受容体抗体	成人
	ミチーガ皮下注	抗IL-31受容体A抗体	13歳以上の小児/成人※2

*1 小児/成人では濃度異なる *2 小児/成人では内服量異なる。腎機能により減量

【診断】

水疱が起る深さによって天疱瘡、類天疱瘡に分かれます。見た目は両者似ていますが、検査によって正確に分類できます。

【治療方法】

治療の基本は副腎皮質ホルモン内服となります。小量ですむことは少なく、大概は入院管理のうえ、大量の副腎皮質ホルモンで治療します。副作用に注意しながらの長期入院が必要になります。

治療抵抗性の場合は、免疫抑制剤をはじめとした追加治療がありますが、令和4年12月に原因の細胞を枯渢させて免疫を抑えてしまう治療が承認され、治療選択肢が拡大しました。

北多摩地区唯一の皮膚科入院可能病院として精進しようと考えています。



図9【水疱性類天疱瘡症例】

○天疱瘡・水疱性類天疱瘡(水疱症)

私たちの体は、細菌やウイルスといった外敵から体を守るために、自己と異なる異物を認識し、排除する免疫というしくみを備えています。その免疫系が自己の正常な皮膚の細胞に対して働いてしまうと、びらんや水疱が形成されてしまう水疱症という病気になってしまいます。(図9・10)

【診断】

水疱が起る深さによって天疱瘡、類天疱瘡に分かれます。見た目は両者似ていますが、検査によって正確に分類できます。

【治療方法】

治療の基本は副腎皮質ホルモン内服となります。小量ですむことは少なく、大概は入院管理のうえ、大量の副腎皮質ホルモンで治療します。副作用に注意しながらの長期入院が必要になります。

治療抵抗性の場合は、免疫抑制剤をはじめとした追加治療がありますが、令和4年12月に原因の細胞を枯渢させて免疫を抑えてしまう治療が承認され、治療選択肢が拡大しました。

北多摩地区唯一の皮膚科入院可能病院として精進しようと考えています。



図10【天疱瘡症例】

○膠原病リウマチ疾患

皮膚科医にとって遭遇する頻度は低いため、アトピー性皮膚炎やじんま疹のように診ただけで診断がつくわけではありません。しかし膠原病毎の皮膚病変は特徴的なものが多く、さらに皮膚の病理検査を加えて検討すれば、かなり診断せつきます。

やむにこれまでの研究経験を通して画像検査・血液検査を使えば重症度等も判断ができます。皮膚科医にとっては、今まで別の疾患としてみられていたものがはっきりと病名が明らかになる醍醐味があります。レイノー現象は知つておくと役に立ちます。(図11)



図11【レイノー現象】

○単純性血管腫(赤あざ)

真皮の毛細血管が異常に増殖することが原因の良性疾患です。生まれたときに存在し、原則として自然に消えることはありません。(図12)



図12【乳児血管腫】

○異所性蒙古斑(青あざ)

皮膚の真皮に色素細胞(メラノサイト)が集まつて出来る良性疾患です。異所性蒙古斑はお尻や腰にみられる蒙古斑同様に消失することが多い疾患ですが、濃い場合には数%は残存します。

レーザーの照射を行います。

その他に扁平母斑や太田母斑、後天性真皮メラノーラシスにQスイッチルビーレーザーを行っています。

皮膚科でも普通に手術をします。局所麻酔で行うことが多く、前回で紹介されている形成外科との境界領域になります。実績としては、年間150件ほどになります。有棘細胞癌、基底細胞癌といった皮膚がんも多数実施しています。(表3)

皮膚外科領域

総(件)数\年度	令和元	令和2	令和3	令和4 ^{※1}
病理組織検査数	597	477	545	427
有棘細胞癌手術件数	15 ^{※2}	12	25	20
基底細胞癌手術件数	35 ^{※2}	33	38	29

*1 令和4年12月まで *2 参考値

○異所性蒙古斑(青あざ)

皮膚の真皮に色素細胞(メラノサイト)が集まつて出来る良性疾患です。異所性蒙古斑はお尻や腰にみられる蒙古斑同様に消失することが多い疾患ですが、濃い場合には数%は残存します。

レーザーの照射を行います。

その他に扁平母斑や太田母斑、後天性真皮メラノーラシスにQスイッチルビーレーザーを行っています。

皮膚科でも普通に手術をします。局所麻酔で行うことが多く、前回で紹介されている形成外科との境界領域になります。実績としては、年間150件ほどになります。有棘細胞癌、基底細胞癌といった皮膚がんも多数実施しています。(表3)

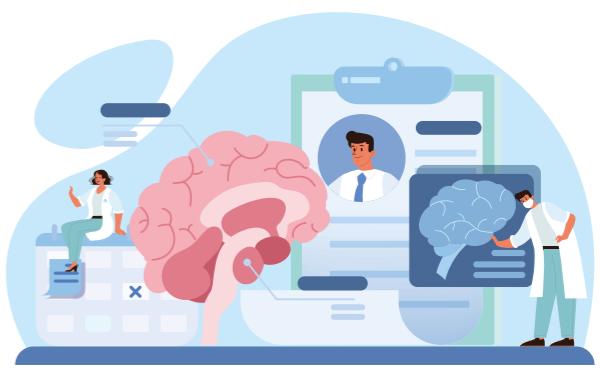
皮膚外科領域

総(件)数\年度	令和元	令和2	令和3	令和4 ^{※1}
病理組織検査数	597	477	545	427
有棘細胞癌手術件数	15 ^{※2}	12	25	20
基底細胞癌手術件数	35 ^{※2}	33	38	29

P04

P03

脳神経内科のご紹介



脳・末梢神経、筋肉の病気を診る診療科です。頭痛、めまい、しびれ、力が入らない・思つたように動けない、体が勝手に動いてしまう、何をしていたか覚えていない、物忘れがあるといった症状が該当します。

入院する方の半数以上が救急車で搬送されます。その場合、脳卒中、

脳炎・髄膜炎やてんかん発作といった直ぐに診断し

て治療を必要とする病気が大半を占めます。その他に、パーキンソン病、重症筋無力症、多発性硬化症といった神經難病や認知症の診療も行っています。

脳梗塞を発症して直ぐに行う検査・治療や末梢神経・筋肉の病気を診断する上で必要な検査のこと、認知症の検査・治療について、当科で行っている診療を次号でご紹介します。



[筋電図検査で用いる器械]

妊娠から育児期までをみんなで支える

心療内科 公認心理師・臨床心理士 野澤 千香子

■この時期の危うさ

妊娠出産育児期は幸せをもたらす一方、辛い体験があることも稀ではありません。核家族化やコロナ禍などで孤立しやすく、現代の子育て環境は過酷なものとなりました。うつや不安、虐待とも繋がりやすく、近年の妊娠婦の死因第一位は自殺であることが明らかになっています。

■産後の危機

産後、お母さんの身体と心には多大な負荷がかかり、赤ちゃんにかかりつけの生活の中、不調に陥りがちです。パートナーや同居者も、育児への関与に関わらず、不安定になりやすい時期です。この時期をいかに協力しあって、うまく乗り切れるかが、その後の心身状態やパートナーとの関係を長く良好に保つ鍵となります。一人で抱え込まず安心できるよう、周囲の方達が意識して支える必要があります。

■当院の取り組み

- 安心できる子育て環境を作れるよう、多職種スタッフが不安にお応えし、環境調整支援をしています。
- 産後の乗り切り方を解説した資料を作成し、配布、ポスター掲示をしています。パートナーがおられる方、シングルの方、それぞれの資料を用意し、周囲の方達との話し合いを促しています。
- 妊娠中からお母さんの心理状態を常に気にかけ、定期的に状態チェックをお話をお話を伺っています。特にNICU(新生児特定集中治療室)では、ご家族も含め、支援体制を強化しています。
- 必要に応じて心理面接を行っています。余裕がなくなり追い詰められた心情は、しっかりと受け止められることが必要です。尚も頑張ろうとされる方が多く、その方の在り方や家族関係等を伺い、納得できる対処法を一緒に探ります。状態によって専門治療につなげています。



(左)パートナーがおられる方向け (右)シングルの方向け

人間ドックのご紹介

当院の予防・健診センターは(公)日本人間ドック学会の「人間

ドック健診施設機能評価」の認定を受けている健診施設です。落ち着いた空間で、専門の医師による質の高い健診を提供しております。

1日ドックコースでは、今までの経口(口から)内視鏡を開始しました。また、2021年より、腫瘍マーカー(AFP, CA19-9, CEA)や、甲状腺機能検査、骨密度検査(DEXA法)等のオプション検査が増えました。

構成市住民対象プラン
構成市住民半日ドックプラン
(オプション不可) 38,500円(税込) → 26,950円(税込)

構成市住民対象CTによる大腸検査
31,900円(税込) → 22,330円(税込)

1月~5までの期間限定構成市住民1日ドックプラン
(オプション不可) 54,780円(税込) → 46,200円(税込)

構成市:小金井市 小平市 東村山市 東久留米市 清瀬市 東大和市 西東京市
(※構成市住民料金は、ご加入の健康保険組合等によっては、対象外となります。)

市民公開講座を開催しました

ロボット支援下手術機器(ダ・ヴィンチ)を導入しました

低侵襲(患者さんの身体に負担が少ない)で手術を行える手術機器「ダ・ヴィンチ」を、北多摩北部医療圏の病院において初めて導入しました。

ロボット支援下手術は特別な施設要件(専門的手術が行える医師の資格や病院の手術件数の基準)を満たし、厚生省に届出を行わないと実施できません。当院では、患者さんが、身近な地域で精緻な手術を受けられることを目指して、2022年12月よりロボット支援下手術を開始し、現在では、直腸がん・肺がん・胃がん・縦隔腫瘍に対して実施しています。また、4月以降には、前立腺がんの手術開始を予定しています。

- 第1部 「がんの予防とがん検診」
- 第2部 「肝胆脾がんの高度集学的治療を地元で安心して受けるために～新型コロナ時代のがん治療のヒント～」
- 第3部 「新型コロナウイルス感染症に対する当院の取り組み」

後日、講演内容を収録した動画を、当院ホームページの市民公開講座のページに掲載いたします。ぜひ、ご覧ください。



後日、講演内容を収録した動画を、当院ホームページの市民公開講座のページに掲載いたします。ぜひ、ご覧ください。



1日ドックコースでは、今までの経口(口から)内視鏡に加え、経鼻(鼻から)内視鏡を開始しました。また、2021年より、腫瘍マーカー(AFP, CA19-9, CEA)や、甲状腺機能検査、骨密度検査(DEXA法)等のオプション検査が増えました。

予約電話 042-466-1800
(予防・健診センター)

予約受付時間 平日9時~16時

※詳細はホームページでも確認いただけます。



新型コロナウイルス情報

【当院が取り扱った本感染症の患者数】 (11/1~1/31まで)

区分	11月	12月	1月
入院患者数	84	100	85
(再掲)疑い症例入院数	24	25	22
(再掲)陽性入院患者数	60	75	63

入院患者の内訳(単位:人)

区分	11月	12月	1月
帰国者・接触者外来	418	443	475
PCR検査実施患者数	362	386	430
PCR陽性患者数	72	111	85

発熱外来等患者の内訳(単位:人)